



小松市立松東みどり学園

令和5年5月 NO.2

学校だより

校長 山本 幸世



ゴールデンウィークの活躍

ゴールデンウィークが終わって、早や1週間が経ちました。お休み中は楽しい予定があったり、田んぼの手伝いがあったり、いつもより家でゆっくりできたりと、いろいろ充実した毎日だったようですね。後期課程の部活動ではバレーボール部、野球部、ソフトテニス部で春季大会が行われました。

バレーボール部が1回戦の対安宅中学校に快勝！したのを見届け、弁慶スタジアムに向かいました。野球部は、昨年の秋から中海中、御幸中との合同チームを組んでいます。3つの学校の保護者の皆さんが集まり、スタンドの応援団は盛況でした。卒業した先輩たちも応援に来てくれていましたね。合同チームは全員が揃って毎日の練習をすることができないので、チームプレーが必要な競技であるが故にきっと苦労も多いでしょう。一緒に練習できる時間を最大限有効に活用し、お互いが尊重し合っより良い試合運びができるよう、練習試合等でチームワークを育てていってほしいと思います。

ソフトテニス部では、なんと入部して2週間の7年生がたった1人で頑張ってきた9年生を支え、団体戦に出場しました。初めての公式戦で苦戦しながらも、諦めずにボールを追いかけて、強い選手の良い所を見て学んだり、前向きな様子が印象的でした。



4月29日(祝)には石川県森林公園 緑化の広場にて第37回 県民みどりの祭典が行われ、松東みどり学園からは6年生が11名参加してくれました。素晴らしい晴天の中、広場で駆けまわったり、ゲームに参加したり、キーホルダー作りなどの各ブースで体験活動するなど、充実した時間になりました。



さて5月の4, 5日には第24回日本こども歌舞伎まつり in 小松が開催されました。松東みどり学園からは、「四天王 駿河次郎」を6年の釣川依沙さん、「番卒 兵内」を5年の吉井莉愛さん、また長唄囃子方に卒業生の吉村千穂さんが出演してくれました。昨年からの練習が実り、緊迫感のある見事な演技を披露してくれました。千秋楽の5日には公演途中に震度4の地震があったので心配していましたが、一切動じずどの演目も披露されたそうです。素晴らしい役者魂！です。



1, 2年生で交通安全教室を行いました

ゴールデンウィーク明けの5月8日(月)には、1, 2年生で交通安全教室を行いました。駐在所や小松警察署の方、安全協会の方をお迎えし、安全指導と実地訓練を行いました。「止まる、見る、待つ」この3つのキーワードを胸に、いざ出動！校門を出るところから、すでに危険がいっぱいです。お迎えに来ていただいた時も、玄関から飛び出すことがないように、いつも「止まる、見る、待つ」を思い出して行動してくださいね。保護者の皆様も低学年や中学年の場合は、お手数ですが玄関まで迎えに来ていただくとありがたいです。お忙しいかと思いますが、よろしくお願いいたします。



今週は大きな行事が目白押しです！

23日(火)から9年生が修学旅行に出発します。今年は仙台の方へ出かけて震災学習を行います。最近、日本中で地震が頻発しており、私たちにとっても身近な危険になりつつあります。現地に赴いて直接その目で見ることでも感じることも多いでしょう。一人一人ができることは何なのか、それぞれが考え、今後の学校生活の中で発信してくれたらいいと思います。25日(木)は7, 8年の校外学習、25~26日は5, 6年生が合宿にでかけます。集団で行動する時には学習目的と十分な準備、そしてお互いへの配慮が必要です。松東みどりっ子として恥しくない行動をすることも大切な学習です。めあてを達成し、全員無事に笑顔で帰還することを祈っています。